



未来を変えたい
あなたがいる



一般社団法人

埼玉県聴覚障害者協会 入会ご案内

Saitama Association of the Deaf



未来を変えたい あなたがいる

病院や学校、講演会、スポーツ大会等、どこでも手話通訳がいる
ろう学校で手話言語を使って授業を受け、勉強の内容がわかる
テレビには字幕、そして手話言語での解説がついているので内容がわかる
自分で自動車を運転して、どこへでも行くことができる
手話言語で語り合える老人ホームで安心した生活ができる

今の生活はいかがでしょうか？

長い間、差別を受け、社会から排除されてきました。
私たちの第一言語である手話言語はみつともないもの、恥ずかしいものと
されてきました。

手話通訳者派遣制度、ろう重複入所施設建設運動、ろう教育の進展、
運転免許の取得や民法11条の改正、埼玉県手話言語条例の成立など、
奪われてきた人権の確立を目指して活動してきました。

しかし、あたりまえの社会には、まだ到達していません。

「こういう社会になったらいいな」と思うあなたがいます。
少しでも未来を変えていきたい私がいます。
共に未来を創り、さまざまな人と共に、
手話言語で生きることのできる社会を目指していきましょう。

「聞こえなくても、あたりまえの社会を」の信念を持ち、会員一人一人の声を大切に活動をしています



青年部

次世代を担う若い人が集まり、デフレクリエーションなど情報交換会や意見交換会、研修旅行を行っています。ろう学校学生に対しては、学校訪問や説明会などでの交流を通じて、次世代育成の活動を行っています。



女性部

聞こえない差別、女性であることの差別という二重の差別を受けている女性の悩みや、子育て、健康など意見を話し合い、互いにアドバイスをもらいながら活動しています。



中途失聴・難聴者部

中途失聴者や難聴者が集まる全国の聴覚障害者団体で唯一の部です。中途失聴・難聴者の理解拡大、自覚を促進するため手話言語の学習、福祉機器の活用に関する研修を行っています。また交流の場を設け、情報交換を行い、問題の解決を進めています。



高齢部

高齢聴覚障害者の生活実態問題を捉えて、いきいきとした生活を送るための交流を行い、情報交換や提供などを行っています。また日帰りツアーを開催するなど、生活が豊かになる活動をしています。



ろう者スポーツ

スポーツ委員会を中心に11競技の部がありスポーツを通して楽しく交流しています。各競技の技術向上のために関東大会、全国大会などに出場しています。また、ろう者のオリンピックである「デフリンピック」への啓発活動を行っています。



聴覚障害者大会

大きなイベントとして毎年、聴覚障害者大会を開催し、約1,000人が集います。式典では永年の活動や年間の活動など貢献した人に表彰をしています。またアトラクションなどを催し、会員の交流の場になっています。

ろう教育の発展

ろう教育また聴覚障害児教育の改善に向けて、ろう教育関係者などとの協議及び検討を行い、ろう教育の発展を図っています。

福祉・労働環境の向上

聴覚障害の福祉や労働環境について情報交換などを行い、向上を図るとともに、ろうあ者相談員、職業安定所の手話協力員との連携を高めています。

手話言語の普及・指導

手話言語条例の施行に伴い、手話言語の普及活動や指導のための研修会を開催し、地域活動への支援を行っています。

また、情報通信技術を活用した情報コミュニケーションへの活用提案など活動をしています。

広報活動

私たちの活動や手話言語、課題などを情報提供をするため「埼玉ろう者新聞」を毎月発行しています。またホームページで情報を発信し共有化を図っています。

ホームページURL
<http://www.sai-deaf.org>



医療

医療従事者の聴覚障害者への合理的配慮について理解・啓発を図るために「医療機関向け啓発パンフレット」を作成し、病院、医院、薬局やドラッグストアなどに配布しています。

防災

大災害時の聴覚障害者への支援方法や支援体制を確立し、災害時の支援活動を行っています。

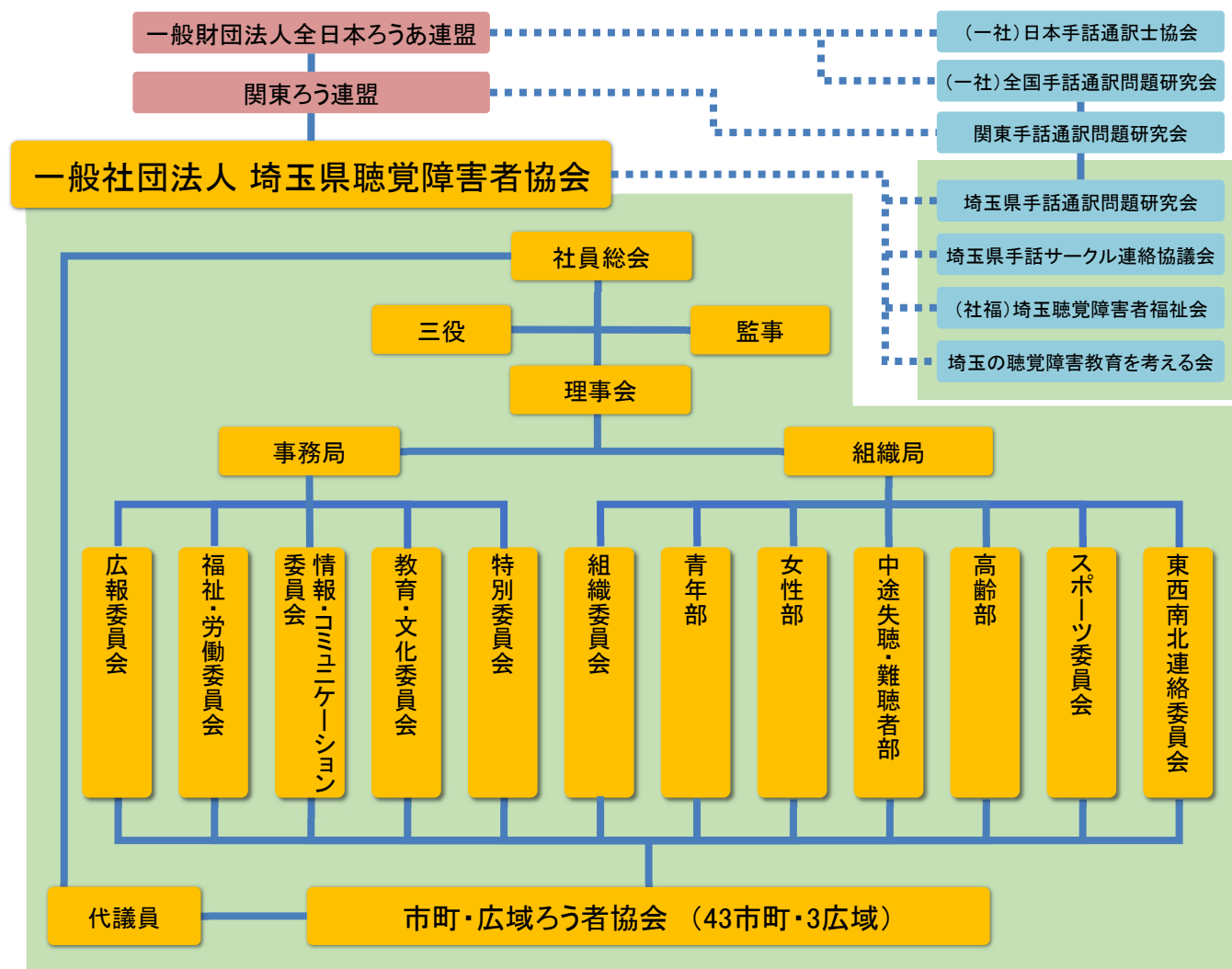
協会の概要

埼玉県聴覚障害者協会は県内の市町・広域ろう者協会を擁する埼玉県のろう者団体です。

上部に関東ブロック組織の「関東ろう連盟」があり、その上に全国組織である「一般財団法人全日本ろうあ連盟」があります。当会は県内だけでなく、関東や全国と結びついた運動と幅広い交流を広げています。

組織局は、組織委員会や青年部、女性部、高齢部、中途失聴・難聴者部、スポーツ委員会、東西南北連絡委員会をまとめる役割を持っています。会員の声を受け止めながら、各部を超えた連携を図り、会員拡大、活動者の育成、東西南北連絡委員会を通しての情報交換などを行い「ろう者集団」と「地域の聴覚障害者団体」の機能性を高めています。

そして聴覚障害に対する理解の広がりや福祉の向上が変化してきた今、聴覚障害者の権利や福祉、文化、情報・コミュニケーションなど各分野の専門に対応する委員会を編成しています。



スポーツ委員会	野球部、卓球部、バレーボール部（女子）、陸上部、サッカー部（男子） テニス部、ボウリング部、ソフトボール部、バドミントン部 バスケットボール部、フットサル部	
高齢部	ゲートボール部、グラウンド・ゴルフ部	
教育・文化委員会	将棋部、写真部	
特別委員会	手話言語法制定推進・手話言語条例委員会 埼玉聴覚障害者危機管理対策本部 埼玉聴覚障害乳幼児対策プロジェクト 聴覚障害者の新成人を祝う会	埼玉の手話DVD制作委員会 埼玉集会実行委員会 その他

理事会：毎月第3土曜日

県東連絡委員会・県西連絡委員会・県南連絡委員会：毎月第4月曜日

県北連絡委員会：毎月第4木曜日

1952
昭和27

埼玉県ろう者協会創立

4月3日に熊谷市にてろうあ者が集まり協会を創立



1958
昭和33

「埼玉県ろうあ協会」に改称

1974
昭和49

埼玉県専任手話通訳者派遣事業開始
「埼玉ろう者新聞」創刊

1976
昭和51

埼玉県知事選挙に手話通訳が付く

1990
平成2

埼玉県障害者交流センター開所
ろうあ協会事務所が開設

1991
平成3

「ろう重複者入所施設の建設に向けて」運動表明

1994
平成6

社団法人の認可
「埼玉県聴覚障害者協会」に改称



1996
平成8

「ふれあいの里・どんぐり」開所

1997
平成9

全日本ろうあ連盟創立50周年記念・
第45回全国ろうあ者大会を埼玉で開催



2001
平成13

ろうあ老人ホーム施設建設運動の開始

2002
平成14

聴覚障害者情報提供施設の早期建設を願って県庁にデモ行進

2008
平成20

埼玉県教育委員会に対し「ろう学校名称存続」を要望



2012
平成24

埼玉県聴覚障害者協会 創立60周年

2014
平成26

一般社団法人の認可

2016
平成28

埼玉県手話言語条例が施行



2018
平成30

第52回全国ろうあ者体育大会を埼玉で開催



2022
令和4

埼玉県聴覚障害者協会
創立70周年

共に未来を創っていこう!



●会員について

会員区分は、正会員（単独・同居）、シニア会員（単独・同居）、学生会員、賛助会員、法人会員になっています。

また正会員、シニア会員、学生会員は各市町・広域ろう者協会に所属する必要があります。

賛助会員はきこえる人、また県外在住を対象とし、協会の目的に賛同した上で賛助会員になります。

●入会はお近くの加盟団体（46市町・広域ろう者協会）へ

さいたま市聴覚障害者協会

川越市聴覚障害者協会

熊谷市ろう者協会

川口市聴力障害者協会

行田市聴覚障害者の会

ちちぶ広域聴覚障害者協会

所沢市聴覚障害者協会

飯能市聴覚障害者の会

加須市聴覚障害者協会

本庄市児玉郡広域聴覚障害者福祉協会

東松山市聴覚障害者の会

春日部市聴力障害者協会

狭山市聴覚障害者の会

羽生市聴覚障害者協会

鴻巣市聴覚障害者協会

深谷市聴覚障害福祉協会

上尾市聴覚障害者協会

草加市聴覚障害者協会

越谷市聴覚障害者協会

蕨市聴覚障害者協会

戸田市聴力障害者協会

入間市聴覚障害者の会

朝霞市聴覚障害者協会

志木市聴覚障害者の会

新座市聴覚障害者協会

桶川市聴覚障害者協会

久喜市聴覚障害者協会

北本市聴覚障害者協会

八潮市聴覚障害者協会

富士見市聴覚障害者の会

三郷市聴覚障害者協会

蓮田市聴覚障害者協会

坂戸市聴力障害者の会

幸手市聴覚障害者協会

鶴ヶ島市聴力障害者の会

日高市聴覚障害者の会

吉川市聴覚障害者協会

ふじみ野市聴覚障害者の会

白岡市聴覚障害者協会

三芳町聴覚障害者の会

毛呂山町聴力障害者の会

小川町聴覚障害者協会

比企聴覚障害者の会

寄居町聴覚障害者協会

杉戸町聴覚障害者協会

松伏町聴覚障害者協会

●連絡先

一般社団法人埼玉県聴覚障害者協会

〒330-0046

埼玉県さいたま市浦和区大原3-10-1

埼玉県障害者交流センター内

☎048-825-0774 ☎048-824-5277



ホームページ



Facebook

県聴力障害新聞



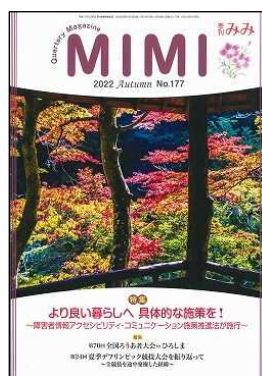
仲間同士のつながりを
強め私たちの願いを社会
に広く発信するための大
切な機関紙です。

たくさんの方に読んで
いただくことで理解が広
まりそれが私たちの力に
なります。

月1回発行

年間購読料 4,300円

MIMI 季刊みみ



最新的话题や情報を取り
上げた特集テーマ、た
くさんの写真が掲載され、
楽しく読めます。

また生活に役に立つ情
報や、新しい手話言語も
載っていて役に立ちます。

年4回発行

年間購読料 4,000円

●お近くの加盟団体